

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2017.7.15 No.297 連絡先 042-555-1911



米海兵隊のKC-130空中給油機が米ミシシッピー州で畑に墜落 16人死亡

7月10日(日本時間11日早朝)、米南部ミシシッピー州で、米海兵隊のKC-130空中給油機が畑に墜落、16人が死亡したとCNN放送などが伝えました。メディア等では、目撃者の話として「KC-130はエンジン1基から煙を上げつつ、螺旋状に回転しながら墜落、激しい炎が上がった」と語っていると報道。当局によると、機体の部品は半径約8キロに渡って散乱したそうです。(写真右：地元テレビWLBT映像から)



先日は米イージス艦がコンテナ船と衝突して、7人が死亡しました。軍隊の訓練中に命が奪われていく、痛ましいです。

KC-130は米海兵隊普天間基地に配備されていましたが、2014年8月に岩国基地に15機が移駐しています。



横田基地にもKC-130は飛来しています(右写真)。去年は21回も飛来しています。原因究明なく飛行するのは止めてもらいましょう。

米海兵隊機、事故率4.49(クラスA) 12年間で最高と6月に報じられていた

米海軍安全センターがまとめた2017米会計年度(2016年10月～17年9月)の6月8日時点の事故統計によると、米海兵隊航空機の10万飛行時間当たりの最も重大な「クラスA」の事故率が過去12年間で最高の4.49に上っていることが分かった、と「琉球新報」が報じています。

発生件数は7件で、名護市安部海岸で起きたMV-22オスプレイ墜落事故、高知沖で起きたF/A18戦闘攻撃機墜落事故が含まれます。機種別では、オスプレイが1件、F/A18が3件、CH-53大型ヘリ2件、ステルス戦闘機F-35が1件です。(オスプレイがイエメンで2017年1月に墜落、米軍が爆破した件は含まず。なぜ?)

(写真上は、名護市で墜落したオスプレイで16年10月20日から24日まで横田に飛来していました。写真下は、高知沖に墜落したF/A18戦闘機で、16年12月4日、横田基地を離陸していました。)

同センターが公表している2002会計年度以降のクラスA事故率を見ると、イラク戦争時の04年度は最も高く5.0でした。その後減少(MV-22オスプレイを沖縄に配備する際の2012年5月8日提供の米側資料では2.45)しましたが、15年度は3.29、16年度は3.39と増加しています。



九州北部豪雨で甚大な被害を受けられた皆様に、お見舞い申し上げます。救援に全力を！他地域にも被害が広がっています。天災に強い国づくりを！

翁長知事と三連協が 国に パラシュート降下訓練禁止を要求 (No.297 裏)

7月7日、沖縄県の翁長雄志知事は嘉手納町、沖縄市、北谷町でつくる「嘉手納飛行場に関する三市町連絡協議会」(三連協)とともに防衛省を訪れ、稲田明美防衛相に米軍嘉手納基地でのパラシュート降下訓練と旧海軍駐機場の使用は容認できないと、禁止するよう要請しました。

パラシュート投下訓練については、4月24日に嘉手納基地で6年ぶりに30人の兵士が降下訓練を行い、5月10日には15人の兵士が夜間の降下訓練をしました。6月14日は天候不良のため中止されましたが、パラシュート投下訓練を予定していました。パラシュート投下訓練はSACO合意に基づき伊江島への移転が決まり、2007年に「例外的な場合のみ」嘉手納基地を使用するとなっていました。嘉手納基地で立て続けに訓練が行われ訓練が常態化する危険がありました。

旧海軍駐機場については、SACO合意に基づき1月に新たな駐機場への移転が実現。移転により、騒音や悪臭被害が軽減されるとの地元の期待を裏切り、米軍機が使用を続けています。

「自衛隊が迎撃ミサイルPAC3の展開訓練を4カ所で実施」 稲田防衛相

稲田明美防衛相は13日の閣議後会見で、地上配備型迎撃ミサイルPAC3の展開訓練を15日から全国で順次実施することを明らかにしたそうです。実弾発射はしません。

15日に航空自衛隊小牧基地(愛知県)、16日に陸上自衛隊の福岡駐屯地(福岡県)、21日に陸上自衛隊の朝霞駐屯地、26日に陸上自衛隊の熊本駐屯地で実施します。(右写真:朝霞駐屯地)

稲田防衛相は会見で、「多くの国民が不安を感じている中、弾道ミサイル対処にかかる即応態勢をけんじすることは、安心感の醸成にも寄与する」と語りました。飛んでくるミサイルをPAC3で迎撃できるわけがない、という方も多し。飛んでこないように外交努力こそすべきでは。



「PAC3訓練、米軍基地で初実施へ 8月にも横田基地で」(朝日新聞7月13日)

(弾道ミサイルの発射を繰り返す北朝鮮に対応するため、航空自衛隊の地上配備型迎撃ミサイルPAC3を展開する日米共同訓練が、米軍横田基地で8月にも初めて実施される方向となった。

政府関係者によると、横田基地での共同訓練では、空自が配備するPAC3の装備(発射機やレーダー、射撃管制装置など)を展開し、米空軍の部隊も参加して手順などを確認する。)と朝日新聞が伝えています。横田基地は何でもありですね。基地の撤去を強く求めて行きましょう。

横田基地撤去を求める座り込み
第1回目は2009年4月19日でした
第100回は 7月16日(日)13時30分から
福生市フレンドシップパークです！

座り込みは、大雪の翌日、雨降りの時もありましたが、約9割の日は、お天気に恵まれました。

100回目は15時からパレードも行います。ご参加を！

